



# 80TH INTERIM KURODA ELECTRIC REPORT

株主・投資家の皆様へ

**黒田電気株式会社**

証券コード：7517

第80期上半期 事業のご報告

平成26年4月1日 » 平成26年9月30日



**KURODA ELECTRIC Co., Ltd.**



# 株主の皆様へ

## TO OUR SHAREHOLDERS

### ごあいさつ

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第80期第2四半期(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)が終了いたしましたので、ここに事業の概要についてご報告申し上げます。

今後とも引き続きご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

### 上半期の概況

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動を受けたものの、政府の経済政策と日銀の金融政策を背景に企業収益は一定の改善が進みました。しかしながら、設備投資や個人消費等、一部に弱さがみられることから景気回復は鈍化傾向にあります。加えて、米国における金融緩和の縮小に伴う影響や中国及び新興国の成長減速、一部の地域における政治情勢の混乱などが下振れリスクとなり、先行きは依然として不透明な状態が続いております。

当社グループを取り巻くエレクトロニクス業界におきましては、全体的に緩やかな回復傾向にありますが予断を許さない状況です。その中で当社グループは大型液晶関連ビジネス向けならびにスマートフォンを中心とする中小型液晶関連ビジネスの販売が堅調に推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは「質を高め前進する」をスローガンに掲げ、国内・海外の連携によるグループ経営の強化と海外事業の拡大、戦略的な投資の継続による新規事業



代表執行役会長(CEO)

**金子 孝**

代表執行役社長(COO)

**細川 浩一**

の拡大と、グループ経営最適化の取組みによる収益追求型の企業体質構築に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,396億99百万円(前年同期比3.2%増)、営業利益は42億42百万円(前年同期比3.5%増)、経常利益は43億53百万円(前年同期比1.1%増)、四半期純利益は30億67百万円(前年同期比0.6%減)となりました。

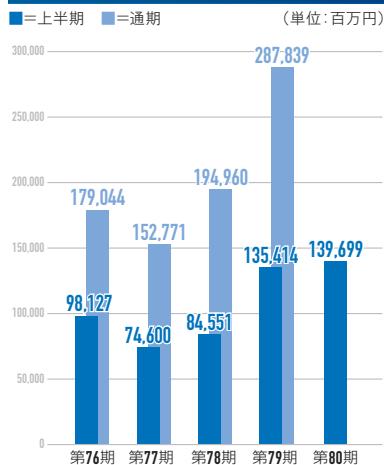
当社グループは引き続き重点分野である自動車関連ビジネス、情報通信関連ビジネス、液晶関連ビジネスを中心に成長市場であるASEAN、中国、北米、インドへ経営資源を集中することで、海外事業を強化し事業領域をグローバルに拡大することにより継続的な企業成長を目指した経営を行ってまいります。

また管理面におきましても、新基幹システムを軸としたグローバルネットワークの実現と業務改善を中心とした構造改革を継続して推進し、収益追求型の企業体質を構築してまいります。

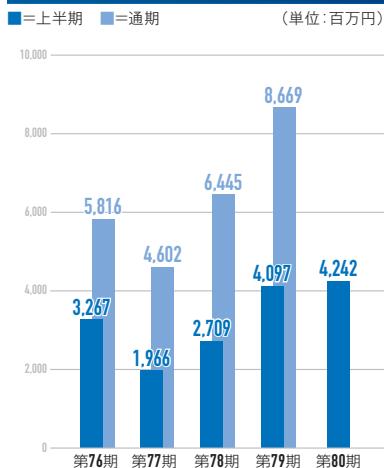
# 当期決算ハイライト

## FINANCIAL HIGHLIGHTS

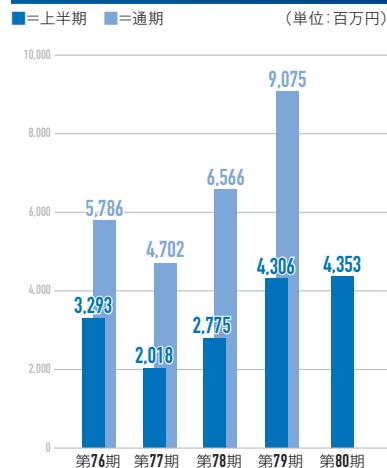
### 売上高



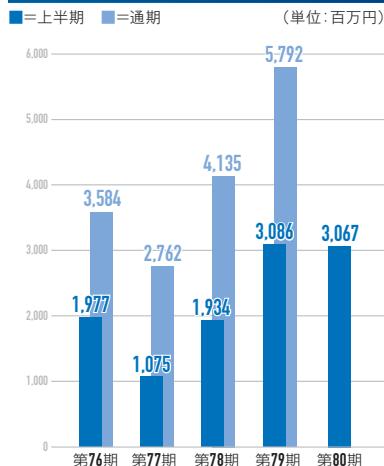
### 営業利益



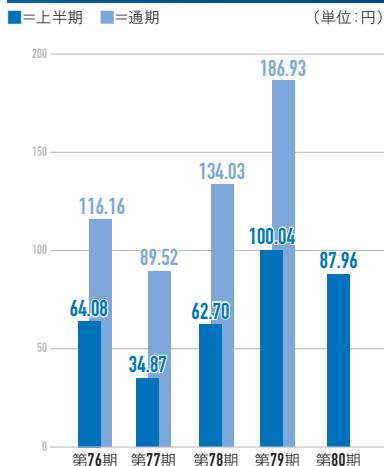
### 経常利益



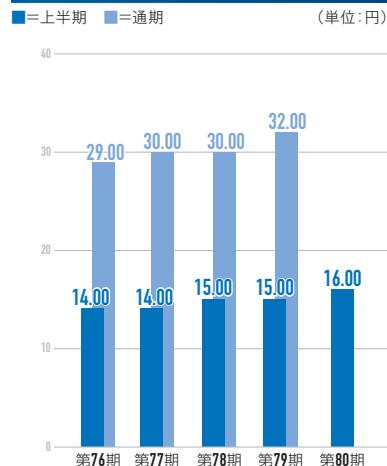
### 四半期(当期)純利益



### 1株当たり四半期(当期)純利益



### 1株当たり配当金



### 通期の見通し



※通期の連結業績予想につきましては、今後の動向に応じて修正の必要が生じた場合には速やかに公表させていただきます。

# 重点戦略分野の概況

## REVIEW OF OPERATIONS

### フラットパネルディスプレイ分野

- 液晶モジュール及び液晶テレビに使用する各種周辺部材や光学フィルム類の販売(商社部門)
- フィルム加工、基板実装、モジュールの組立等、複合品の販売(商社部門)
- 配向膜用印刷版の製造・販売(製造部門)

### 当上半期概況

#### 【商社部門】

大型液晶関連ビジネスの販売ならびに、主にスマートフォン向けを中心とした中小型液晶関連ビジネスは引き続き堅調に推移いたしました。

#### 【製造部門】

配向膜用の印刷版ビジネスは、海外市場を中心に好調に推移いたしました。

売上高  
構成比  
53%

### 情報通信分野

- 携帯電話・パソコン及び周辺機器・デジタルカメラ等に使用する各種部材の販売(商社部門)
- HDD(ハードディスクドライブ)用パーツの製造・販売(商社・製造部門)
- HDDユニットの組立装置・検査装置の製造・販売(製造部門)
- 樹脂成形部品、フィルム加工品等の製造・販売(製造部門)

### 当上半期概況

#### 【商社部門】

スマートフォン関連ビジネスを中心に引き続き好調に推移いたしました。

#### 【製造部門】

中国においてプラスチック成形工場が稼働を開始いたしました。

また、HDD関連ビジネスは、世界需要の低迷に歯止めがかかり、前年同期並みに推移いたしました。

売上高  
構成比  
21%

### 自動車分野

- 車載用プリント基板の回路設計と製品販売(商社・設計部門)
- カーナビ用液晶パネル・車載用電子部品・成形品及び樹脂材料等の販売(商社部門)
- アルミダイカスト製品の製造・販売(製造部門)
- 金型及び金属プレス部品の製造・販売(製造部門)
- 大型樹脂成形金型の製造・販売(製造部門)
- 金属プレス部品及び溶接加工品の製造・販売(製造部門)
- 樹脂成形部品の製造・販売(製造部門)

### 当上半期概況

#### 【商社部門】

電装品関連ビジネスは、消費税増税による駆け込み需要の反動減の影響が一時的にありました。

カーナビ関連ビジネスは、当社を取り巻く市場環境の影響により低迷が続いております。

#### 【製造部門】

既存の製造会社が堅調に推移したことに加え、今期より新たに加わったナンカイ エンバイロテック Corp. が業績に寄与いたしました。

売上高  
構成比  
14%

### 白物家電分野

- 冷蔵庫、洗濯機、エアコン等に使用する各種部材の販売(商社部門)
- 樹脂成形品の製造、販売、アッセンブリー、部品・材料の販売(製造部門)

### 当上半期概況

#### 【商社部門】

消費税増税による駆け込み需要の反動減の影響が一時的にありました。

#### 【製造部門】

樹脂成形工場の稼働率向上により、前年同期を上回る結果となりました。

売上高  
構成比  
2%

# 黒田電気のグローバル戦略

## KURODA ELECTRIC'S GLOBAL STRATEGY

### エリア・セグメント戦略の強化(ナンカイ エンバイロテック Corp.)

当社は、新しいエリア・セグメント戦略として、米国ならびにメキシコでの自動車関連ビジネスを拡大いたします。

ナンカイ エンバイロテック Corp. は、北米ならびにメキシコを中心に、主に日欧の自動車部品メーカー（Tier-1）向けに自動車部品用のプラスチック射出成形部品を供給しています。

当社は、今後も同地域における事業基盤の一層の強化を図ってまいります。



- ① クロダ エレクトリック U.S.A. INC.
- ② クロダ エレクトリック U.S.A. INC. テネシー支店
- ③ クロダ エレクトリック U.S.A. INC. サンディエゴ支店
- ④ ナンカイ エンバイロテック Corp.
- ⑤ ナンカイ メキシコ, S.A. de C.V.

# 黒田電気のネットワーク

## WORLDWIDE NETWORK

世界のビジネス環境は、地政学的な要因も含め複雑かつ激しく変化を続けています。お客様の要求は多岐にわたり、開発・製造・購買・物流のすべてに対応が求められます。黒田電気を持つグローバル・ネットワークは様々なビジネスモデルにフレキシブルに対応し、お客様の満足度を高めてまいります。

### 【地域別売上高推移(向け先ベース)】

#### 日本 >>>

大型液晶関連ビジネスの販売及びスマートフォンを中心とする情報通信関連ビジネスの販売が堅調に推移いたしました。

#### アジア >>>

スマートフォンを中心とする情報通信関連ビジネスの販売が好調に推移いたしました。また、自動車関連ビジネスは、製造会社の販売が増加したため、前年同期比で伸長いたしました。

#### 北米/欧州 >>>

大型液晶関連ビジネスの納入が堅調に推移したため、前年同期並みとなりました。

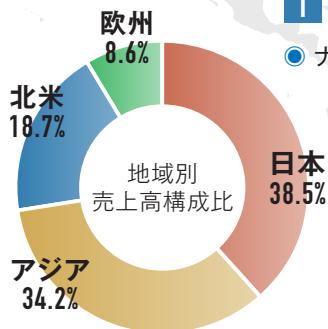
### ■ 北米

#### 4 販売拠点

- クロダ エレクトリック U.S.A. INC.
- クロダ エレクトリック U.S.A. INC. テネシー支店
- クロダ エレクトリック U.S.A. INC. サンディエゴ支店
- ナンカイ エンバイロテック Corp.

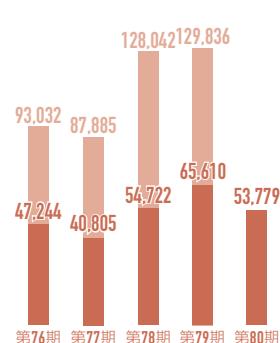
#### 1 生産拠点

- ナンカイ メキシコ, S.A. de C.V.



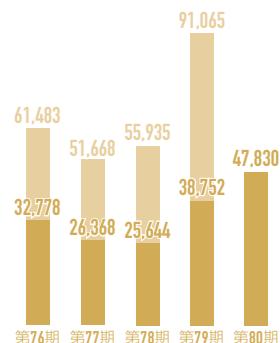
### 日本

■=上半期 ■=通期 (単位:百万円)



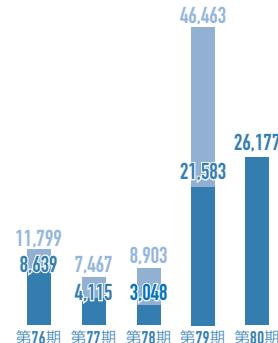
### アジア

■=上半期 ■=通期 (単位:百万円)



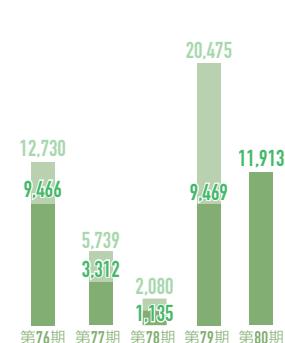
### 北米

■=上半期 ■=通期 (単位:百万円)



### 欧州

■=上半期 ■=通期 (単位:百万円)



## ■ 欧州

### 2 販売拠点

- クロダ エレクトリック チェコ s.r.o.
- クロダ エレクトリック チェコ s.r.o. トルン支店



### 【生産拠点】



## ■ アジア

### 15 販売拠点

- Z.クロダ(シンガポール)PTE.LTD.
- クロダ エレクトリック(マレーシア)SDN.BHD.
- P.T.クロダ エレクトリック インドネシア
- Z.クロダ(タイランド)CO.,LTD. バンコク支店
- Z.クロダ(タイランド)CO.,LTD. ハノイ支店
- クロダ エレクトリック フィリピンズ,INC.
- クロダ エレクトリック コリア INC.
- イーコリア&クロダ エレクトリック インディア PVT.LTD.デリー支店
- 黒田電気(香港)有限公司
- 黒田電子(深圳)有限公司
- 上海黒田貿易有限公司
- 上海黒田貿易有限公司南京支店
- 上海黒田貿易有限公司無錫支店
- 天津黒田貿易有限公司
- 台湾黒田電器股份有限公司

### 10 生産拠点

- 1 PT トリミトラ チトラハスタ
- 2 ソーワ マレーシア SDN.BHD.
- 3 Z.クロダ(タイランド)CO.,LTD.
- 4 クロダ オートテック(タイランド)LTD.
- 5 ボラムテック(ベトナム)CO.,LTD.
- 6 イーコリア&クロダ エレクトリック インディア PVT.LTD.
- 7 東莞虹日金属科技有限公司
- 8 凱欣自動化技術(深圳)有限公司
- 9 広州黒田電子有限公司
- 10 合肥市精捷塑胶技術有限公司

### 4 管理統括会社等

- 上海黒田管理有限公司
- 黒田虹日集团(香港)有限公司
- ハイバット グローバルCO.,LTD.
- エコ テックウェル インベストメント Inc.

# 黒田電気の国内拠点 JAPAN NETWORK

## 18 販売拠点

- |        |        |       |
|--------|--------|-------|
| ① 仙台   | ⑧ 浜松   | ⑮ 福山  |
| ② 水戸   | ⑨ 安城   | ⑯ 広島  |
| ③ 宇都宮  | ⑩ 名古屋  | ⑰ 新居浜 |
| ④ 熊谷   | ⑪ 津    | ⑱ 福岡  |
| ⑤ 東京本社 | ⑫ 福井   |       |
| ⑥ 立川   | ⑬ 京都   |       |
| ⑦ 茂原   | ⑭ 大阪本店 |       |

- = 販売拠点
- = 生産拠点
- = 主要物流拠点



## 4 主要物流拠点

- ① 成田ロジスティクスセンター
- ② 宇都宮ロジスティクスセンター
- ③ 中部ロジスティクスセンター
- ④ 関西ロジスティクスセンター

## 1 持株会社

- 株式会社天満トラスト

## 4 生産拠点(グループ会社)

### ① 黒田テクノ株式会社

事業内容 >>>

自動化装置（組立・検査）、超音波はんだ付け（太陽電池関連・はんだ付け材料等）の製造販売

### ② 株式会社コムラテック

事業内容 >>>

特殊印刷用版材、一般印刷用版材の製造販売

### ③ 株式会社Sohwa & Sophia Technologies

事業内容 >>>

開発エンジニア向け製品販売、受託開発・製造

### ④ 日動電工株式会社

事業内容 >>>

電力用配電機材、住宅用電設資材等の製造販売

# 連結財務諸表

## CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

### 連結貸借対照表 (要約)

(単位: 百万円)

科目	当第2四半期 平成26年9月30日現在	前 期 平成26年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	110,171	108,541
現金及び預金	22,431	24,335
受取手形及び売掛金	57,428	54,220
たな卸資産	26,409	26,940
その他	3,902	3,044
固定資産	25,615	25,755
資産合計	135,786	134,296
<b>負債の部</b>		
流動負債	62,443	62,127
支払手形及び買掛金	46,182	50,364
電子記録債務	9,899	5,221
短期借入金	665	766
その他	5,696	5,775
固定負債	3,522	6,454
負債合計	65,966	68,582
<b>純資産の部</b>		
株主資本	64,866	60,134
資本金	9,405	8,418
資本剰余金	9,627	8,640
利益剰余金	47,738	44,981
自己株式	△1,905	△1,905
その他の包括利益累計額	1,053	1,712
少数株主持分	3,900	3,867
純資産合計	69,819	65,714
負債純資産合計	135,786	134,296

(百万円未満を切り捨てて表示しております。)

### 連結損益計算書 (要約)

(単位: 百万円)

科目	当第2四半期 平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで	前第2四半期 平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで
売上高	139,699	135,414
売上原価	127,070	123,047
売上総利益	12,629	12,367
販売費及び一般管理費	8,386	8,269
営業利益	4,242	4,097
営業外収益	210	312
営業外費用	98	103
経常利益	4,353	4,306
特別利益	208	—
特別損失	57	45
税金等調整前四半期純利益	4,505	4,261
法人税等	1,366	1,022
少数株主損益調整前四半期純利益	3,138	3,238
少数株主利益	71	152
四半期純利益	3,067	3,086

(百万円未満を切り捨てて表示しております。)

### 連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)

(単位: 百万円)

科目	当第2四半期 平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで	前第2四半期 平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,186	12,261
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,279	△993
財務活動によるキャッシュ・フロー	△905	△530
現金及び現金同等物に係る換算差額	△281	398
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,280	11,137
現金及び現金同等物の期首残高	22,843	18,265
新規連結に伴う現金 及び現金同等物の増加額	—	20
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,562	29,422

(百万円未満を切り捨てて表示しております。)



### 普遍的な初等教育の達成

#### 教育支援活動

タイ国のバン・パライ小学校新校舎支援

### CSR報告書の定期的発行

#### 地域・家庭貢献活動

地域での環境貢献活動、  
家庭での環境貢献活動

黒田電気ECOポイント制度

### 環境の持続可能性を確保

#### 環境貢献活動

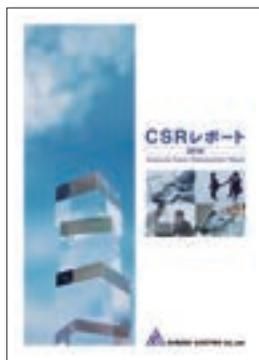
企業の森 青梅・黒田電気(東京都青梅市)  
企業の森 黒川・黒田電気(兵庫県川西市黒川)

### CSR報告書

2014年6月「黒田電気 CSRレポート2014」を発行いたしました。黒田電気グループのCSRに対する考えや活動内容を報告し、ステークホルダーの皆様との対話を図ることを目的とした、重要なコミュニケーションツールです。当レポートが黒田電気グループをご理解いただくための一助となることを願っています。

WEBアドレス:

[http://www.kuroda-electric.co.jp/csr/csr\\_report](http://www.kuroda-electric.co.jp/csr/csr_report)



### 環境貢献活動

#### 黒田電気の森づくり（企業の森）

2008年に東京都青梅市において森林整備活動を開始しました。また、2011年から兵庫県川西市黒川においても同様の活動を実施しております。

2014年6月に2012年度に植樹したクヌギ林の下草刈りを行い、環境への理解を深めるとともに、黒田電気グループの社員間の交流を図りました。

クヌギ林では、地域の特産品である茶道用の高級炭として知られる「菊炭」の原料となるクヌギを育成しています。



兵庫県川西市

東京都青梅市



# 会社の概況／株式の状況

## CORPORATE INFORMATION / STOCK INFORMATION

平成26年9月30日現在

### 会社概要

商号	黒田電気株式会社
設立	昭和22年3月29日
資本金	94億576万円
従業員数	328名(男性233名／女性95名) グループ会社を含む全従業員数4,737名
黒田グループネットワーク	
国内ネットワーク	販売拠点：18箇所 生産拠点：4箇所 持株会社：1箇所 主要物流拠点：4箇所
海外ネットワーク	販売拠点：21箇所 生産拠点：11箇所 管理統括会社等：4箇所
本社	〒140-0013 東京都品川区南大井5丁目17番9号 電話：03-5764-5500 FAX：03-5764-1500
本店	〒532-0012 大阪市淀川区木川東4丁目11番3号 電話：06-6303-1300 FAX：06-6303-3078

### 役員

#### 取締役

取締役	金子 孝
取締役	黒田 信行
取締役	細川 浩一
取締役	常山 邦雄
取締役	岡田 重俊
取締役	牛嶋 將二

(注) 取締役のうち、常山邦雄、岡田重俊、牛嶋將二の各氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

#### 執行役

代表執行役会長(CEO)	金子 孝*
代表執行役社長(COO)	細川 浩一*
執行役専務	村上 正三
執行役常務	中江 良範
執行役	吉良 昌彦
執行役	森 安伸
執行役	山本 恵生
執行役	須江 淑明
執行役	村橋 和哉

\*取締役を兼務

### 株式の状況

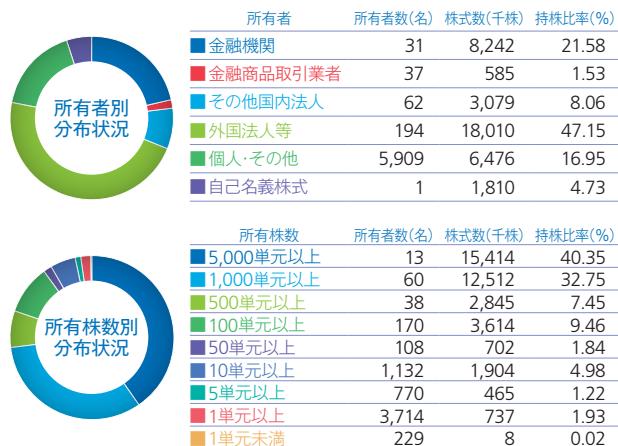
発行可能株式総数 …………… 120,000,000株  
発行済株式の総数 …………… 38,205,857株（1単元の株式の数 100株）  
株主数 …………… 6,234名

### 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	4,345	11.37
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	1,995	5.22
KAS BANK CLIENT ACC RE A IF	1,852	4.84
シーエムビーエル、エスエーリ、ミューチャルファンド	1,659	4.34
メロンバンク トリーティー クライアantz オムニバス	1,635	4.27
株式会社C&I Holdings	714	1.87
資産管理サービス信託銀行株式会社	679	1.77
エバーグリーン	612	1.60
メロンバンク エヌエー アズエーエージェントフォーイッツ クライアantz メロン オムニバス ユーエス パンション	610	1.59
シチズンホールディングス株式会社	600	1.57

(注) 上記大株主以外に、当社が1,810,585株(持株比率4.73%)を自己株式として保有しております。

### 株式分布状況



## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領 株主確定日	3月31日
中間配当金受領 株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
同連絡先	
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
公告の方法	日本経済新聞による

### ご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱い出来ませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎ致します。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払い致します。

## ホームページをリニューアルしました

NEW



当社ホームページでは、最新のニュースやIR情報など当社をよりご理解いただくための様々な情報をご提供しています。

### 会社情報



### 投資家情報



<http://www.kuroda-electric.co.jp/>

黒田電気

検索



**KURODA ELECTRIC Co., Ltd.**

〒140-0013 東京都品川区南大井五丁目17番9号 TEL : 03-5764-5500 FAX : 03-5764-1500